

石狩管内

北海道新篠津高等養護学校

寄宿舎：有

スクールバス：無

■学校の基本情報

- ☐ 住所 〒068-1115 石狩郡新篠津村第45線北13番地
☐ 問合せ先 TEL 0126-58-3280
 FAX 0126-58-3281
 E-mail shinko-z0@hokkaido-c.ed.jp
☐ 学校Webページ <http://www.shinko.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

□ 学校教育目標

「豊かな心と つよい体をもって たくましく自立する 生徒（人）の育成」

□ 校 訓

「すすんでやりぬく人」

□ 概 要

本校は、平成5年に開校した知的障がいのある生徒を対象とする高等養護学校で、全校で122名の生徒が在籍しています。本校では、生徒の学習上の特性等を踏まえ、専門教科や実地的な学習などの授業を展開することにより、卒業後の自立と社会参加を目指し、「主体的に学びを深め、豊かな心とつよい体をもった生徒」を育成しています。寄宿舎では、多くの仲間との生活を通して、規則正しい生活習慣の確立と感謝する心や思いやる心の涵養、他と協調できる力の育成を目指して共同生活をしています。



■特色ある教育活動

【 園 芸 科 】

農場や温室で野菜、豆類、花の栽培に取り組みます。屋外での作業を通して、体力を付け、卒業後の生活に適應できる能力や態度、習慣が身に付くように取り組みます。

【 生産技術科 】

コーヒー豆加工と紙工作業を中心に取り組みます。地域でのコーヒー豆の出品やカフェの運営を通して、達成感を味わい、働く経験が豊かになるように取り組みます。

【 窯 業 科 】

茶碗、さんま皿などの小物から、麵鉢、大皿などの大きな食器の製作などに取り組みます。製品は新篠津村の温泉施設などで販売を行うなど、流通に関わる学習にも取り組みます。

【 木 工 科 】

2×4材(ツーバイフォーざい)による製品製作などを行い、易しい題材から難しい題材へと発展的に学習内容を設定しています。働く力を育成することを第一に考えた学習に取り組みます。

【 家庭総合科 】

縫工製品の製作を中心に、生活に関連した内容を主とした作業学習を展開します。製品販売では接客を通して、コミュニケーション能力の向上を図り、生徒の自己肯定感を養う学習に取り組みます。

【 クリーニング科 】

おしぼり加工、アイロン掛け、機械プレス等のクリーニング作業に取り組みます。自ら働く力を育成し最後まであきらめない力を養います。



園芸科：野菜の収穫



生産技術科：ドリップ練習



窯業科：茶碗の製作



木工科：製品の加工



家庭総合科：ミシン掛け



クリーニング科：シーツ機械加工

■第1学年生徒の週時程表

【（例）園芸科及びクリーニング科】

	月	火	水	木	金
1	総合的な探究の時間	国語	体力づくり	体力づくり	実的な学習の時間
2	専門教科	専門教科（他学科）	保健体育	保健体育	専門教科
3			国語	音楽	
4			数学	職業／情報	
5	実的な学習の時間	実的な学習の時間	音楽	道徳	U-R／生徒会活動
6			自立活動	数学	
放課後	部活動			部活動	

■教育課程の特徴

専門教科を中心に、実的な学習の時間や国語、数学、音楽、保健体育などの各教科の学習に取り組んでいます。

□ 専門教科

所属する学科での実を通して、生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。1学年では所属する学科のほか、他の学科の実を一定期間体験し、作業能力の向上を図ります。

□ 実的な学習の時間

主に、社会的、理的、家庭的な内容を学習します。生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために一連の活動を組織的に経験することにより、自立した生活に必要な事柄を実、総合的に学習します。

□ 自立活動の指導

生徒自らが、障害に基づく困難を改善・克服するために、週に1時間（2、3学年は、週に0.5時間）の自立活動の時間や、その他の学習生活全般で、改善・克服するための知識・技能、態度などを学んでいきます。

* 登校時間 8：30～8：40（月～金）

* 下校時間 15：35（月・火・木）／15：20（水）／14：25（金）

■卒業後の主な進路先について（令和6年度実績）

- 一般就労（就労継続支援A型含む）～14名
【製造業2、飲食業1、サービス業1、小売業5、医療・福祉1、公的機関1、就労継続支援A型3】
- 福祉的就労～15名【就労移行支援3、就労継続支援B型12】
- 進学～3名【専門学校1、北海道障害者職業能力開発校2】
- その他～なし

学校Webページ

